

T O K Y O 統計利活用セミナー

東京経済の全体像と事業等の経済波及効果を学ぶ 東京都産業連関表利用説明会

経済波及効果の測定などに利用できる「東京都産業連関表」（東京都統計部作成）について、その見方や利用の方法をご説明します。

また、産業連関表の研究実績のある大学教員をお招きして、東京都の経済や地域産業連関表の活用方法などについてお話をいただきます。

どなたでもご参加いただけます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

講師紹介

菅 幹雄 氏
 法政大学経済学部教授
 法政大学日本統計研究所
 所長
 主な職歴・実績
 ・産業連関技術会議委員
 ・総務省統計研究研修所
 「産業連関表の作成・分析」
 研修講師
 ・「経済統計—産業活
 動と物価変動の統計的把
 握」（共著）

長谷川 明彦 氏
 阪南大学国際観光学部准
 教授
 元東京都総務局統計部産
 業連関表担当職員
 主な職歴・実績
 ・元りそな総合研究所
 研究開発部副主任研究員
 ・「データで読み解く被災地観
 光の可能性」（単著）

日時 平成30年10月19日（金曜日）13:30～17:00

会場 新宿モリス11階 カンファレンスルーム11A
 新宿区西新宿2-3-1（新宿駅 徒歩約10分）
 ※裏面の地図をご参照ください。

- 内容**
- ① 東京都産業連関表の見方、経済波及効果分析の方法
 （講師：東京都総務局統計部職員）
 - ② 東京都産業連関表から読み解く東京の経済
 （講師：法政大学教授 菅 幹雄 氏）
 - ③ レジャー活動と政策評価
 （講師：阪南大学准教授 長谷川 明彦 氏）
 （内容の詳細は裏面をご覧ください。）

参加費 無料

定員 70名
 ※ 定員を超えた場合は抽選を行います。**ご参加の可否は
 10月5日（金曜日）までにご連絡いたします。**

申込方法

平成30年9月28日（金曜日）までにインターネットによりお申し込みください。

- ※ この期間を過ぎても申込を受け付けられる場合がありますので、お問合せください。
- ※ 次のページから「東京都産業連関表利用説明会」のホームページへアクセスしてお申し込みください。利用登録の手続きは不要です。

<http://www.toukei.metro.tokyo.jp/sanren/sr-seminar.htm>

- ※ 複数名一括での登録はできませんので、お一人ずつお申し込みください。
- ※ お問合せ
 電話番号：03-5388-2527 東京都総務局統計部調整課産業連関表担当
 受付時間：平日 午前9時から午後5時まで
 電子メール：S0000033@section.metro.tokyo.jp

申し込みの際にご提供いただいた個人情報は、本研修会の開催及び運営に必要な範囲内で利用いたします。これ以外の目的に使用することや第三者に提供することはありません。

会場までのご案内



新宿モリス
11階 カンファレンスルーム11A

お車でお越しの方へ

新宿モリスに駐車される場合は、
所定の駐車料金が発生します。
駐車券の発行はできません。

交通のご案内

所用時間

最寄駅

徒歩

約5分

- 都営新宿線「新宿駅（新都心口）」
- 都営大江戸線「都庁前駅」

徒歩

約10分

- JR「新宿駅西口・南口」
- 小田急線・京王線「新宿駅」

セミナー内容の詳細（予定）

※内容は変更になる場合があります。

説明内容	詳細	講師
1 東京都産業連関表の見方と経済波及効果分析の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・東京都産業連関表の見方や特色について説明します。 ・経済波及効果分析ツールも利用しながら、経済波及効果分析の流れを概観します。 	東京都総務局統計部調整課 産業連関表担当 職員
2 東京都産業連関表から読み解く東京の経済	東京において特筆すべき企業本社の経済活動を中心に、東京経済の変遷をたどり、進むべき方向性を探ります。	法政大学経済学部教授 菅 幹雄 先生
3 レジャー活動と政策評価	活発化するレジャー消費と関連政策の効果測定ツールとしての産業連関表の意義を取り上げます。	阪南大学国際観光学部准教授 長谷川 明彦 先生